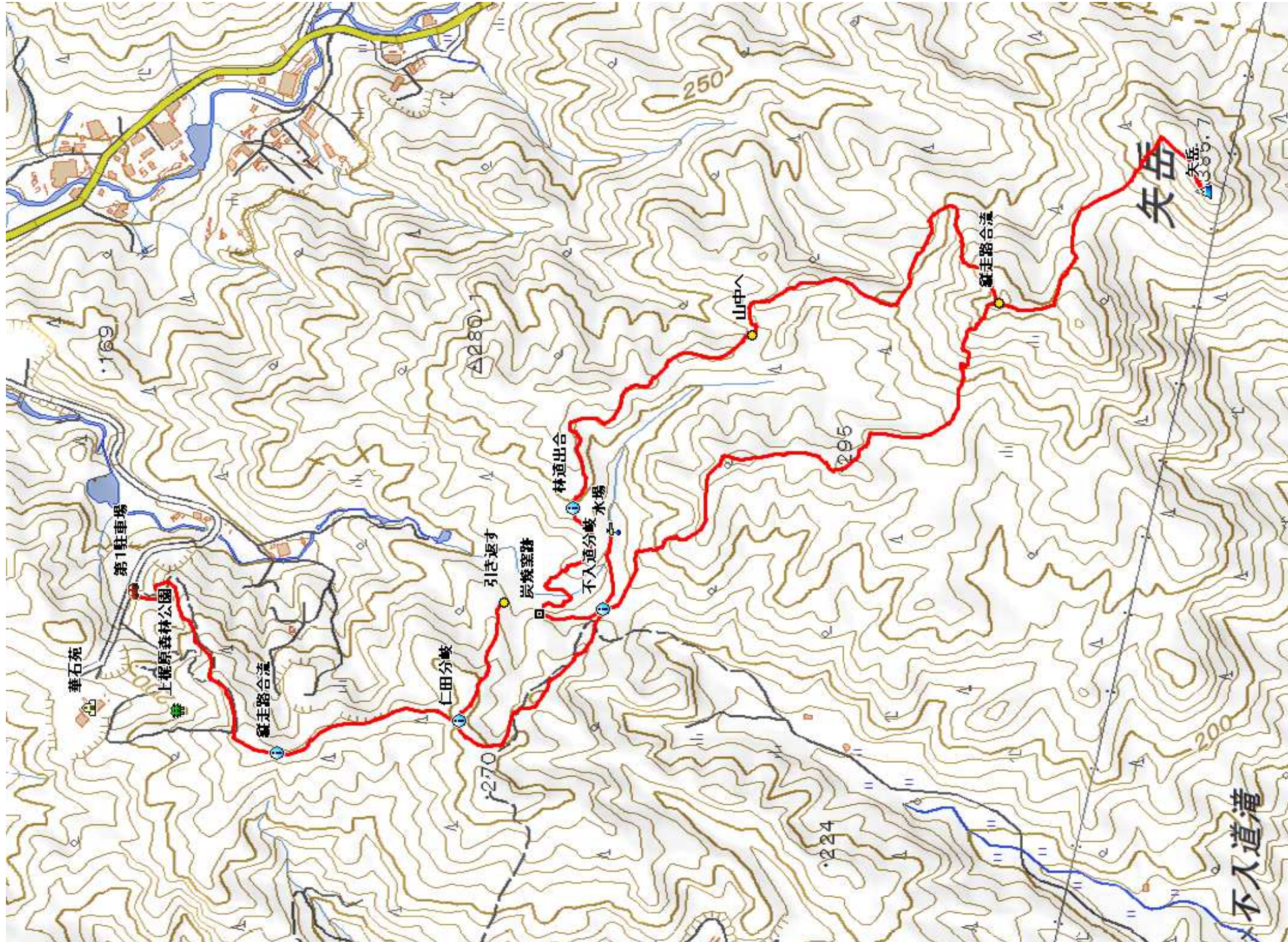


210420 やだけ 矢岳 (386m)

8.0 km 3時間42分 (休憩時間は含まない) ※この地図はカシミール3Dにより作成したものです。

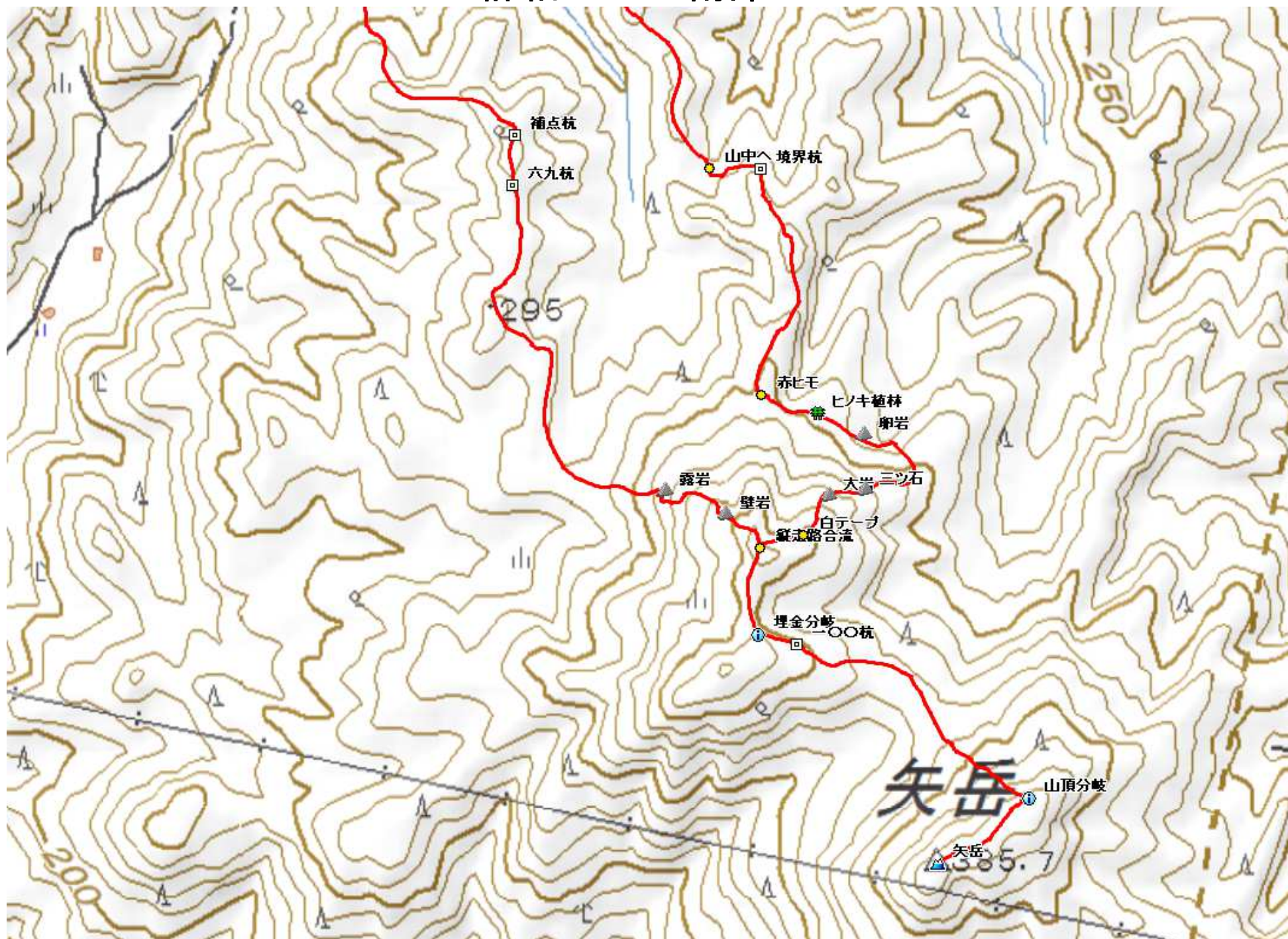


- 第1駐車場
- ↓ 0:16
- 縦走路合流
- ↓ 0:06
- 仁田分岐
- ↓ 0:08
- 引き返す
- ↓ 0:13
- 不入道分岐
- ↓ 0:03
- 炭焼窯跡
- ↓ 0:15
- 林道出合
- ↓ 0:17
- 山中へ
- ↓ 0:34
- 縦走路合流
- ↓ 0:19
- 矢岳(386m)
- ↓ 0:53
- 水場
- ↓ 0:22
- 縦走路合流
- ↓ 0:16
- 第1駐車場

詳細ルート 北部



詳細ルート 南部



矢岳(386m)

2021.04.20(火) 晴れ

第1駐車場→縦走路合流→仁田分岐→引き返す→不入道分岐→炭焼窯跡→林道合出→山中へ→縦走路合流→**矢岳(386m)**→水場→縦走路合流→第1駐車場



那珂川市の上梶原森林公園の**第1駐車場**に車を止め、歩き始める。



擬木階段を緩やかに上って行く。



上り詰ると**展望ベンチ**である。



展望ベンチから南東方向を望む。



擬木階段を緩やかに上って行く。



丸岩を通過する。



展望広場分岐に出会い、左方向へ。



傍に立つ案内板。



やや急な擬木階段を上って行く。



上り詰めた所が森林公園の山頂の**P246m**で、2本の測量杭を見る。周囲を雑木で囲まれ展望は得られない。



緩やかな尾根筋を南へ向かう。



城山からの**縦走路**に合流する。



古道地形を行く。



ヤセ尾根に行く。



切通が現れると仁田分岐に到着。



東斜面入口付近の幹には、多くの赤テープが見られる。



赤テープの案内板。



赤テープを辿り、緩く下って行く。



近距離で赤ヒモが付けられている。



右へ曲り下る。



曲って先の様子を見た所で、引き返す。



仁田分岐まで戻り、左折する。



伐採案内板を見る。



伐採斜面の上部に行く。



竹林尾根を抜ける。



左へ下る。



不入道分岐に出会い、左折する。



小径が北に向かい延びている。



傍の竹の表面に書かれた案内文字。



左に炭焼窯跡を見る。
小径は、先ほど引き返した所へと続いているようだ。



炭焼窯跡前から東側の植林へ下る。



作業路跡のような地形が現れ、ヤブを分け進む。



枝に赤テープを見る。



中洲のような地形が現れ、右の沢を渡渉する。



対岸へ渡渉し、斜面を上る。



竹に巻かれた古い赤テープを見る。



カズラを潜り、弱い支尾根を進む。



しっかり踏まれた支尾根の獣道を辿る。



前方が開けて来た。



林道に出会う。



出合傍にBM標を見る。



荒れた林道を東へ向かう。



路肩崩落の傍を抜ける。



林道崩落が現れ、崩落斜面を抜ける。



林道崩落を起こした崩落斜面の上部。



小枝に赤テープを見る。



覆いかぶさるクロマツを分け進む。



幹の赤テープから山中へ入る。



灌木の弱いヤブ漕ぎを抜ける。



弱い尾根筋を上って行く。



弱いピークに境界杭を見る。



周囲を植林で囲まれ展望は得られない。



空堀地形を越えて行く。



平坦地に行く。



小径となり赤ヒモを見る。



ヒノキ植林の斜面を左方向へ進む。



ヒノキ植林の緩やかな斜面を進む。



左下に卵岩を見る。



赤ヒモを見てヒノキ斜面を斜上する。



尾根筋斜面を上って行く。



枝に赤テープを見る。



三ツ石を通過する。



尾根筋中央に大岩が現れた。



右を巻いて抜ける。



幹に巻かれた白テープを見る。



縦走路に合流し、左へ向かう。



大岩の右を上って行く。



埋金分岐に出会い、左へ下る。



左のヒノキの幹に案内板を見る。



右に一〇〇杭を見る。



ブラ階段を上って行く。



山頂分岐に出会い、右へ向かう。



傍に置かれた案内板。



雑木林の尾根道を行く。



あと少しで...



前方が開けた。



矢岳の山名板を見る。



明治30年に造標された三等三角点:上矢岳(385.66m)を見る。標石は左天端部の「等」が欠損している。



矢岳からの展望(1)。



矢岳からの展望(2)。



矢岳から九千部山を望遠で撮る。



矢岳から脊振山を望遠で撮る。



一休みして帰路につく



ブラ階段を緩く上って行く。



埋金分岐で右折し下る。



傍の幹の案内板。



丸岩の右を抜ける。



ひだりの斜面へ下る。



壁岩の際を抜ける。



弱い尾根筋を直接下る。



右に大きな露岩を見て、際急斜面を下る。



平坦なヒノキ植林帯に行く。



六九杭を通過する。



補点杭を通過する。



ヒノキ植林帯を緩く下って行く。



不入道分岐に出会い、東の水場に立ち寄る。



傍の竹に「左に100m水場」の表示を見る。



小径を辿る。



水場は、弱い沢であった。



不入道分岐に戻り、縦走路に行く。



竹林尾根を抜ける。



伐採斜面の上部に戻る。



仁田分岐を通過する。



左側に見た案内表示。



縦走路から外れる。



山頂のP246mを通過する。



展望広場分岐を通過する。



丸岩を通過する。



展望ベンチから南東を眺めて、擬木階段を緩く下って行く。



第1駐車場に帰り着いた。



ノアザミ



キラソウ



ニョイスミレ



シャガ



クサイチゴ



マムシグサ



カマツカ



ツルキンバイ



フデリンドウ



ヤブデマリ



ヒクチタケ



ガマズミ



キンラン



キュウリグサ



ジシバリ